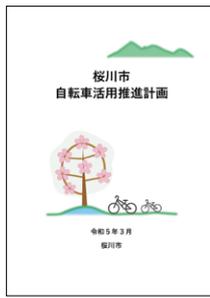


ヤマザクラ課（ヤマザクラグループ）
 〒581-5111・751-3111 内線1321・1322

桜川市自転車活用推進計画を策定

自転車は身近な移動手段としての役割のみならず、環境負荷の低減や健康増進、災害時の交通機能の維持など、様々な課題に対応する需要が全国的に高まっています。

国は、その課題に対応するため「自転車活用推進法」を平成29年に施行しました。また、都道府県や市町村においても、地域の実情に合わせた計画を定めるよう努めることとしており、県では「いばらき自転車活用推進計画」を策定し、自転車活用の推進を図っています。



本文は市ホームページでご覧いただけます



市においても、市の南北を通る「つくば霞ヶ浦りんりんロード」をはじめとする資源と絡め、日常生活における自転車の利活用推進と、サイクルツーリズムの推進による地域の活性化を図るため、本計画を策定しました。

一方で、市で自転車の利活用を推進していくためには課題があります。本計画では「たのしむ」「はしりやすい」「まもる」ための課題があるなかで、3つの目標と15の施策を設定しています。観光やレクリエーションとしてのサイクリングや、日常生活における通行環境の整備や安全対策の強化など、幅広く取り組んでいきます。

今後、県や近隣市町村、関係機関と連携しながら、設定した施策の具体内容について検討を進めていきます。

地域おこし協力隊 任命式を開催

6月1日に、地域おこし協力隊員として新しく着任する小林直城なおきさんの任命式を開催しました。

地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域などの条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの「地域協力活動」を行いながらその地域への定住・定着を図る取り組みです。

任命式にあたり、大塚市長から「地域の方々や市とともに、さらなる地域活性化のために尽力してほしい」と、歓迎と激励の言葉を伝えました。現在着任中の隊員は、小林さんで3名となりました。



大塚市長から任命書を受け取る小林隊員(左)

桜川市地域おこし協力隊 New Face をご紹介!



小林 直城隊員
 (茨城県阿見町から移住)

6月1日から地域おこし協力隊として活動することになりました、小林直城です。

私のミッションは、桜川市が誇るヤマザクラの保全活動、ヤマザクラを広くプロモーションすることで、たくさんの方に桜川市の素晴らしさを知ってもらえるような活動を行っていきます。

ヤマザクラをはじめ、みなさんが守り育んできた多くの宝物を、将来に受け継いでいくためのお手伝いができればと思っています。

一生懸命頑張りますので、よろしく願います。

外壁 屋根

地域密着 住宅塗替え専門店

施工実績 茨城県 No.1

※2021年度アステックペイントジャパン社主催コンペにて

(株)森美装 桜川店

塗替えでお困りの際はご相談ください!

株式会社 森美装 桜川市富士見台1-11
 ☎0120-398-338